

第40回 町長定例記者会見

- 開催日時 令和5年6月14日（水）午前11時～
- 開催場所 遠軽町役場3階大会議室
- 記者数 4人

報道機関の皆様におかれましては、日頃より町政など地域の情報を町民にお届けいただき、心からお礼申し上げます。

それでは、今回の議題についてご説明申し上げます。

■国際黒曜石会議遠軽大会について

黒曜石を研究対象とする考古学者、分析科学者、地球科学者の国際学術会議である第4回 国際黒曜石会議遠軽大会（International Obsidian Conference Engaru 2023）が、7月3日から6日までの期間、本町のメトロプラザにおいて開催されます。

本会議は黒曜石に関する国際学術会議としては最大規模のもので、これまでに2016年にイタリア、19年にハンガリー、21年にはアメリカで開催され、アジアでは本町での開催が初めてとなります。

現在のところ、国内外から現地とリモートにより約110名が出席する予定で、期間中は口頭発表やポスター発表とともに、白滝地域の赤石山や埋蔵文化財センターへの巡検も予定しております。

また、関連行事としまして一般住民を対象としたプログラムも予定しており、7月2日には石器づくりの技術を実演で紹介するワークショップ、4日にはオーストラリア博物館の研究員の方を講師にお招きし、「黒曜石はどうして特別なのか」と題して、世界各地の黒曜石利用についての実例を解説していただきます。

本会議の開催をきっかけに、日本最古の国宝をはじめとする黒曜石資源やジオパーク活動を国際的に発信し、遠軽町の認知度の向上につなげていきたいと考えております。

■ブラジル・バストス市との姉妹都市盟約50周年記念事業について

ブラジル・バストス市との姉妹都市盟約については、1972年10月に締結され、昨年50周年を迎えました。

しかしながら記念行事については、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、バストス市側の関係者とも協議し、1年繰り延べにしておりました。

今年につきましては、新型コロナウイルス感染症の流行も落ち着きをみせていることから、7月にバストス市で、8月には遠軽町で記念行事等を計画しております。

バストス市への渡航日程につきましては、7月9日から21日までの13日間で、バストス市の一大イベントである「卵祭り」に合わせて行われる50周年記念事業への出席のほか、滞在期間中にはサンパウロ市の北海道協会関係者との交流や、リオデジャネイロの視察などを予定しております。

遠軽町からの渡航メンバーは、私のほか、杉本信一遠軽町議会議長、バストス市との交流事業に対して多額のご寄附をいただいている株式会社渡辺組の渡邊博行代表取締役会長、がんばろう太鼓同好会9名、遠軽高校の生徒3名、随員として職員2名の合計17名となります。

また、バストス市からは8月26日のコスモス開花宣言花火大会に合わせて来町していただき、28日に予定している記念式典にご参加いただくよう調整中であります。

なお、バストス市からは市長や議長など4名にお越しいただく予定となっております。

■遠軽町芸術文化交流プラザ開館記念事業について

「遠軽町芸術文化交流プラザ」については、昨年8月26日にオープンしてから間もなく開館1周年を迎え、今年度も開館1周年記念として記念事業を開催いたします。

8月27日(日)には、劇団四季によるファミリーミュージカル公演、翌年1月28日(日)には、NHK公開収録番組「Eテレ テレドーも！」の番組収録を予定しております。そのほか、ヤマハグランドピアノCFXを使用したピアノリサイタルも予定しており、記念事業の詳細につきましては、今後、広報紙やホームページを通じてお知らせしてまいります。

■「宝くじスポーツフェア」ドリーム・ベースボールについて

10月1日(日)、えんがる球場において、タイトルホルダーを含む元プロ野球選手20名をお招きし、「ドリーム・ベースボール」を開催いたします。

この事業は一般財団法人 自治総合センターが募集する事業で、今年度は全国12か所で開催されます。

事業の内容といたしましては、一般向けの講演会や小・中学生を対象とした「少年少女ふれあい野球教室」、サイングッズが当たる抽選会のほか、アトラクションとして、硬式球を使用した「ホームラン競争」、イベントの最後にはドリームチームと遠軽選抜チームによる親睦試合を予定しております。

入場は無料となっておりますので、多くの方にご来場いただきたいと思います。

■北海道博物館第9回特別展「ユネスコ世界遺産登録記念“北の縄文世界と国宝”」について

7月22日から10月1日までの期間、北海道博物館において、ユネスコ世界遺産登録記念「北の縄文世界と国宝」と題して、北海道博物館第9回特別展が開催される予定で、白滝の黒曜石製石器が展示されます。

日本最古の国宝となる北海道白滝遺跡群出土品については、これまで東京国立博物館の「新指定国宝・重要文化財展」で展示され、多くの皆様にご覧いただきましたが、今後も、日本はもとより世界各国の皆様にも「黒曜石の魅力」を知っていただきたく、さまざまな機会を通じて発信してまいります。

なお、遠軽町石北本線利用促進協議会では、遠軽町にお住まいの方で、石北本線を利用して同特別展を観覧した方に、片道2,500円、往復5,000円の助成を検討しております。

詳細につきましては、後日お知らせいたします。